

平成23年度チャレンジ25地域づくり事業 選定事業一覧

番号	テーマ	事業名	応募者	実施場所	事業内容
1		廃熱投入型高効率吸収式ヒートポンプによる下水熱活用事業	東京ガス株式会社	東京都江東区	利用が進んでいない下水道の未利用エネルギー活用に加え、太陽熱も活用した高効率吸収式ヒートポンプの導入効果や事業性等について検証する。
2		窯業炉における製造プロセスでの革新的廃熱回収実証事業	株式会社LIXIL	三重県伊賀市	ローラーハースキルン(RHK)窯業炉の冷却プロセスから排出される未利用熱(500程度)を有効利用するため、炉の冷却吸熱にスターリングエンジン発電設備を導入し、事業性等について検証する。
3		電動低床フルフラットバスを活用した低炭素まちづくりの研究	株式会社SIM-Drive	東京都、神奈川県を中心するエリア	慶応義塾大学が開発した電動低床フルフラットバスを、実際の営業バス路線で試用・評価し、導入の経済性や事業者の運用性、運転者の操作性等々を評価し、バス事業としての実用性、事業性等について検証する。
4		水素社会を目指したコミュニティ向け低炭素型交通システム	山梨交通株式会社	山梨県甲府市・南アルプス市	水素燃料バスと水素ステーション整備により、通勤通学用アクセスとして南アルプス市から甲府市までを運行する低炭素交通システムを構築し、事業性等について検証する。
5		低炭素性と経済性に優れた電動マイクロバスシステムの構築と長期実証試験による評価	学校法人早稲田大学	長野県長野市	非接触充電装置による短距離走行・高頻度充電型電動バスの実証試験を通して導入モデルを検討し、低炭素性及び事業性等について検証する。
6		つなげようEV徳之島	株式会社アバンアソシエイツ	鹿児島県大島郡徳之島町、天城町、伊仙町	電気バスによる離島地域における低炭素公共システムを構築するために必要な事業性や採算性等について検証する。
7		街路照明のスマート化実証事業	伊藤忠商事株式会社	茨城県つくば市	電力線通信を用いて街路照明1灯1灯をネットワーク化し、適切に制御・管理する仕組み(スマート化)を構築することで、二酸化炭素排出量の削減、保守の効率化及び事業性等について検証する。
8		東急東横線・大井町線自由が丘駅チャレンジ25地域づくり事業	東急電鉄株式会社	東京都目黒区	二路線が交差する鉄道駅においてホーム・コンコース並びに駅構内商業施設等の照明を全てLEDと有機ELに置換え、併せて空間の明るさ感指標を活用した制御システムによる大幅な低炭素化及び事業性等について検証する。
9		阪急京都線烏丸駅～河原町駅間照明等LED化事業	阪急電鉄株式会社	京都府京都市	地下駅と駅間地下通路を対象に常時点灯している照明機器をLED化し、併せてきめ細かい制御を行うことで駅を中心とした一体的な低炭素化及び事業性等について検証する。
10		低温地熱資源を活用したCO2削減と寒冷地の地域づくり事業	一般財団法人エンジニアリング協会	岩手県岩手郡雫石町	低温熱水による低温地熱発電機を利用し、電気・熱を民家等に供給することで、熱のカスケード利用を行い、事業性等について検証する。
11		庄内バイオチップのめくみ事業(アグリ・パラダイス・プロジェクト)	日本エヌ・ユー・エス株式会社	山形県鶴岡市及び酒田市	木質バイオマスチップを燃料とした木質バイオマスガス化コージェネレーションシステムを用いて地域のビニルハウス等に電力及び熱供給を行い、低炭素化・事業性及び採算性等について検証する。
12		木質バイオマス燃料事業	三井造船株式会社	岡山県新見市	石灰鉱山における燃料需要と周辺森林の木質バイオマスを関連づけ、地域で発生する様々な木質バイオマスを原料した液体、固体及び気体の燃料を製造し、地産地消型のバイオマス燃料事業による低炭素化及び事業性等について検証する。
13		水産都市におけるバイオマス活用による低炭素社会実証事業	独立行政法人 水産大学校	山口県下関市	船舶用燃料としてA重油とBDFを混合して使用する場合の最適条件を事業性や二酸化炭素削減効果の観点から導出するために必要な検証を行うとともに、フェリー等内航船舶における低炭素な交通システムの構築に必要な検証を併せて行う。

テーマ

- ：都市未利用熱の活用
- ：低炭素型交通システムの構築
- ：大規模駅周辺等の低炭素化
- バイオマスエネルギー等の活用